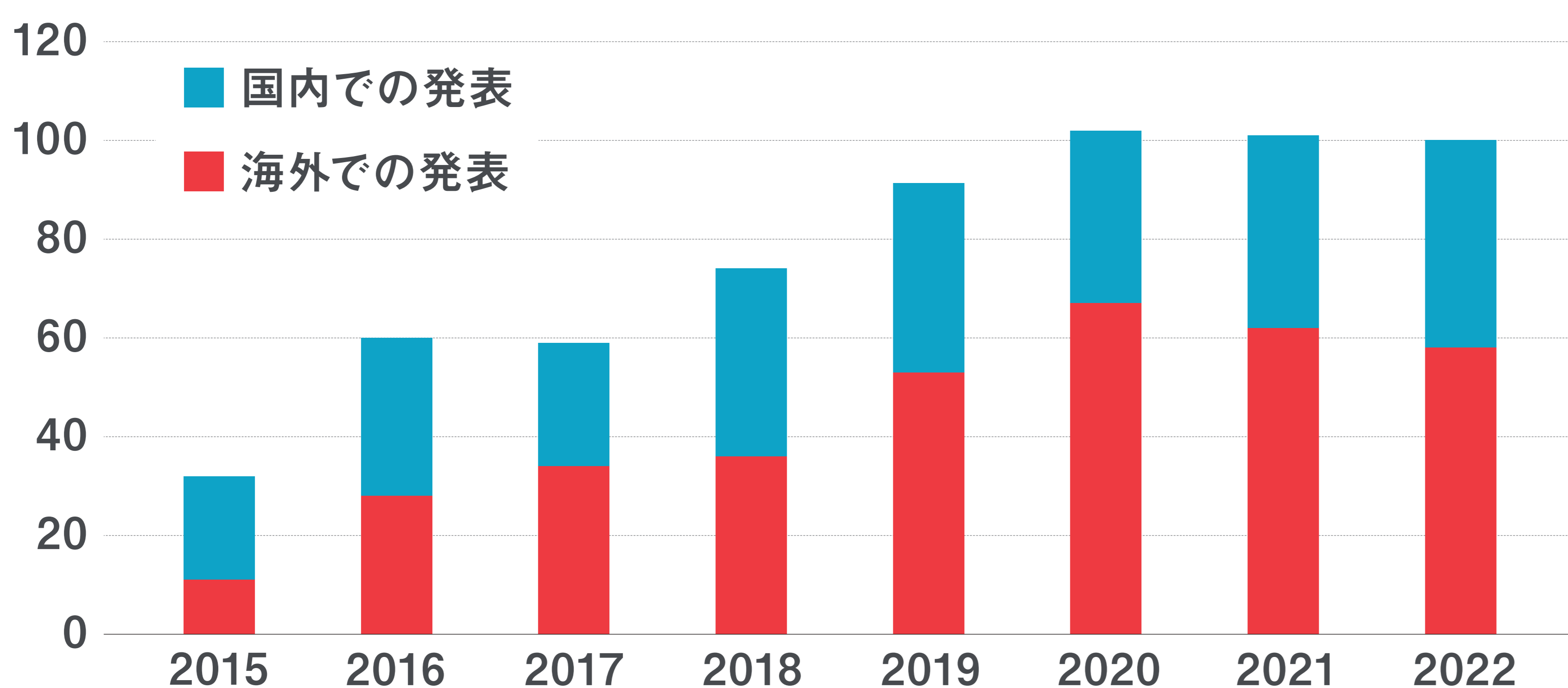


## 国内外の学会で、研究成果を積極的に発信

ヤフーの先進技術を支える存在として、Yahoo! JAPAN研究所は次世代インターネット関連技術の研究開発に取り組んでいます。

研究成果は国内外の学会で発表をし、2022年の論文数は100本となっています。

### 論文発表数の推移



### 2022年の主な発表事例

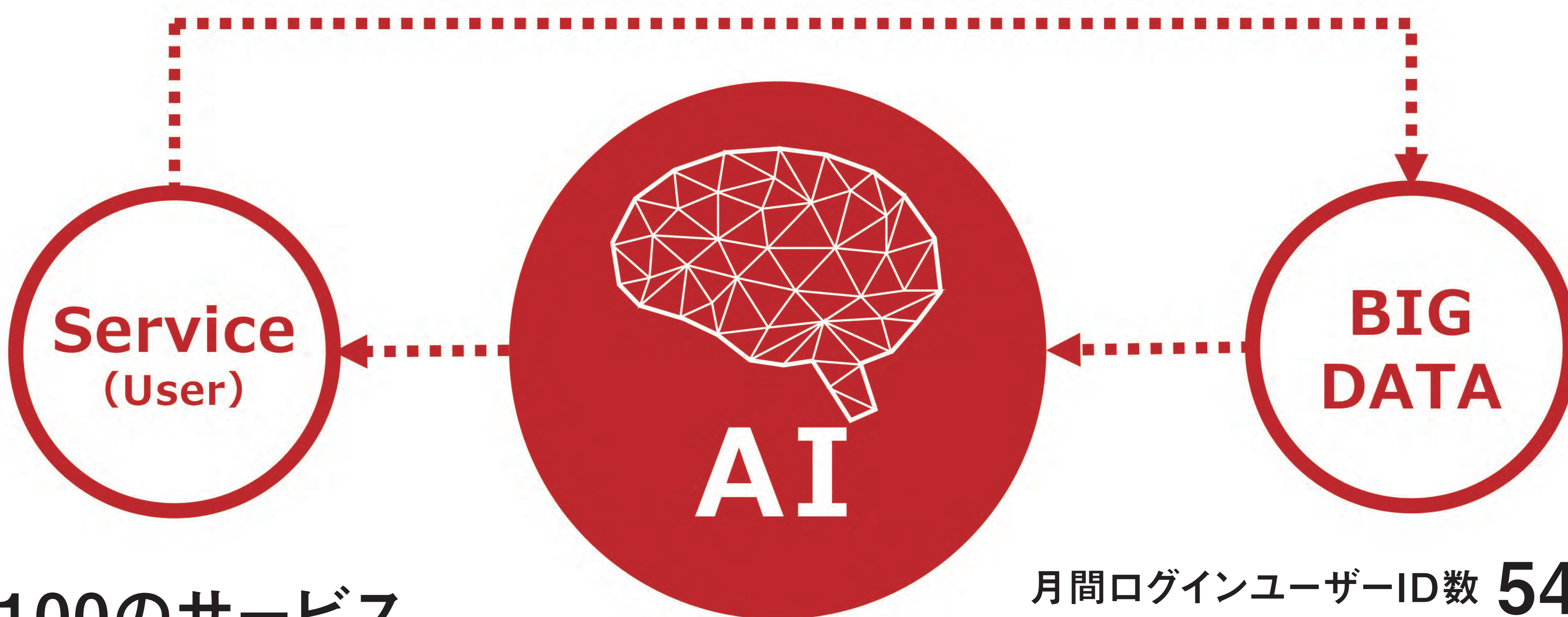
- TEI 2022 × 2
- WSDM 2022 × 1
- ICASPP 2022 × 3
- CHI 2022 × 2
- ICDE 2022 × 1
- ACL 2022 × 1
- ACM DIS 2022 × 2
- KDD 2022 × 2
- UbiComp 2022 × 2
- RecSys 2022 × 1
- INTERSPEECH 2022 × 3
- CIKM 2022 × 1
- SIGSPATIAL 2022 × 2
- ACM ISS 2022 × 3

### 研究領域

- 自然言語処理
- 音声処理
- 画像処理
- 機械学習
- 情報検索
- レコメンデーション
- コンテキストウェア
- HCI
- 大規模分散処理
- 統計モデリング
- セマンティックウェブ
- など

## ビッグデータを解析してサービスを改善し続ける「AI」

ヤフーでは約100のサービスを提供しており、月間ログインユーザーIDは約5000万です。多くのユーザーにサービスをご利用いただくことにより、蓄積されたビッグデータを分析・応用し、AIテクノロジーやさまざまな技術を活用することで、よいサービスになるよう改善し続けていきます。



約100のサービス

月間ログインユーザーID数 **5484万**  
Yahoo!プレミアム会員ID数 **2384万**

(数値は2022年12月時点)

Yahoo! JAPANの研究開発はこちらから。  
<https://randd.yahoo.co.jp/jp>

